

第1学年通信

令和4年9月30日（金）発行
多摩市立聖ヶ丘中学校
第1学年 第23号

【多摩桜の丘学園とのオンライン交流を行いました】

26日（月）には、肢体不自由部門の生徒さんと、27日（火）には知的部門の生徒さんと、オンラインによる交流会を行いました。26日（月）には桜の丘学園の生徒さんから自己紹介カードを使って自己紹介をしていただきました。聖中の生徒の皆さん全員が自己紹介をすることは時間の都合で叶わず、自己紹介カードを事前に作成し、桜の丘学園に掲示していただいています。26日（月）には、生徒を代表して学級委員さんが自己紹介とクラス紹介を行いました。

27日（火）には、桜の丘学園の生徒さんからクイズ形式で学校紹介をしていただきました。本校からは、事前に撮影した学校紹介ビデオを流しました。短い時間の中、とてもよく工夫してビデオを撮影・編集できていて、本当に驚きました。よくがんばりましたね。総まとめをしてくれた学級委員のみなさんも、お疲れさまでした！



先日行われた多摩桜の丘学園の理解推進授業を含め、3回の授業のまとめとして、アンケートを実施しました。アンケートの回答の一部をご紹介します。

【桜の丘学園との交流や理解推進授業を通して学んだこと、感じたこと】

- ・この経験を活かして、この後にあるポッチャでの交流でも仲良く交流したいです。
- ・相手がどんな人（障害がある方や、人種が異なる人などを含めて）であろうと、交流することによって仲が深まって、共に成長できるんだな、と改めて感じた。
- ・僕は、講義の時に聞いた「可哀相と言われてびっくりした」という言葉が心に残っています。
- ・たくさんの個性が見られてとてもよかったです。それぞれの学校の様子が見れて面白かったです。
- ・しっかりと話していると障害なんて関係ないと思った。
- ・今回の交流では、桜の丘学園の学校のことや学園に通うみんなのことがよく伝わりました。今後の交流でさらに仲を深めていきたいと思いました。
- ・楽しめたし、楽しんでくれたと思うのでこーゆう関係を続けたいです。
- ・前までは、「不自由」で可愛そうという、イメージがありました。ですが、今回のオンライン交流を通して、その考えが変わりました。
- ・桜の丘学園についての講義やオンライン交流で、障害があるからといって、自分達と変わらずみんなが特別な存在ということを学びました。

【10月のポッチャ交流に向けた意気込み】

- ・桜の丘学園の人たちも楽しめるようにいろいろな工夫をしていきたい。
- ・楽しみつつ優勝できるように頑張るー!!
- ・勝つことも勿論だけど、桜の丘学園の人と仲良くすることを第一にして、楽しむ！！

～保護者の皆さまへ～

1学年の主任を務めさせていただきました、鳥飼ですが、10月6日（木）から産前休暇及び育児休暇に入らせていただくことになりました。保護者の皆様には、直接の御挨拶ができず、申し訳ありません。短い期間ではありましたが、入学当初から素直で元気いっぱいの可愛い1年生の学年主任を務めさせていただくことができ、本当に幸せな時を過ごさせていただきました。中学校3年間を共に過ごし、卒業を見届けることができないこと、本当に残念に思います。また、保護者の皆様には、これまで多大な御理解と御協力をいただきましたこと、本当に感謝しています。ありがとうございました。鳥飼の後を引き継ぎ、1学年の主任は、1組担任の坂野が務めさせていただきます。1年生の生徒全員が楽しく充実した学校生活を送ることができるよう、今後とも、保護者の皆様と連携させていただければと思います。どうぞ、よろしくお願い致します。 1学年主任 鳥飼 さおり

裏面に来週の予定があります👉

[来週の予定]

日付	曜	1	2	3	4	5	6	内容・連絡	給食
26日	月	総	②	③	④	⑤	⑥	定期考査1週間前	○
27日	火	①	②	③	④	⑤	総		○
28日	水	①	②	③	④	⑤	／	小児生活習慣病予防健診・貧血検査欠席者追加	○
29日	木	①	②	③	④	⑤	総		○
30日	金	①	②	③	④	⑤	総		○